

8 枯れて死んだ種の復活

イエスさまは …風薫るガリラヤ湖畔の丘の上の 青空天井の天然の教会で さわやかな深いお話をなさいました。

それは「種まきのたとえ」でした 農夫がパラパラと種をまくと 道にも石地にも茨の中にも落ちました 鳥に食べられ 日に焼けて枯れ死に 茨に覆 おお われて実を結ばなかった種もありました よき地に落ちた種は百倍の実を結んだのに……

種は神のお言葉です 「たとえ話」を学んだわたくしに 思わぬ天からの 閃 ひらめ きがありました。

「神の 言 ことば は永遠に残る」と 発芽せず枯れた種も 鳥の胃袋に入った種も 覆われて成長しなかった種も いつの日にか芽を出し すくすくと成長し よき地に落ちた種のように 百倍の実を結ぶときが来るにちがいないと……

復活であり命である主の播 ま かれた種だから

必ずよみがえることをわたしは信じる その日を信じて
焦 あせ らずに 休まずに 種まきに いそしみ励
もう 神の言はとこしえに残るのだから……

(2003年6月 『復活』第437号)